

今月のトピックス

～ 回転ハンガーの転倒事故に注意 ～

省スペースで多くの洋服を収納できると人気の回転ハンガーですが、「使用中にハンガーが倒れて足や腰に打撲を負った」、「服を掛けたら支柱が曲がってしまった」といった相談が寄せられています。

回転ハンガーはリング状やバー状のハンガー部分に衣類を掛ける構造で、その多くは組立式です。国民生活センターの商品テストによると、衣類を掛けたまま移動すると転倒するものや、一箇所に偏って衣類を掛けた場合に少ない着数でも転倒しやすくなるもの、床が畳等の柔らかい材質の場合にキャスターが沈み込むもの等がありました。「想像していたよりも大きくて困った、返品したい」という事例も見られますので、設置場所を予め決めておくことも大切です。以下の点を参考にして取扱いには十分に注意してください。

◆事故防止のために

- ・衣類を掛け過ぎると支柱が傾いたり転倒したりすることがあるので注意すること。
- ・衣類を掛けたまま移動すると転倒することがあるので注意すること。
- ・一箇所に偏らないように衣類は全体にバランスよく掛けること。
- ・ボルトやナットの緩みがないか定期的に確認すること。
- ・寸法、組立場所及び設置場所について確認すること。



回転ハンガー

◇平成22年12月の重大製品事故公表情報(消費者庁)

ガス機器・ 石油機器に 関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故					その他の主な製品の内訳	
	電気冷蔵庫	ポータブル DVD プレーヤー	電子レンジ	その他			
21	33	4	4	3	22	・エアコン ・エアコン(室外機) ・自転車用幼児座席 ・運動器具 ・電気衣類乾燥機 ・コンセント付洗面化粧台	・電気ストーブ ・電気こたつ ・加湿器 ・電気ミニマット ・換気扇 ・温浴器

※ 詳細な情報は、消費者庁のホームページをご覧ください。

(<http://www.caa.go.jp/safety/index.html>)

除雪機の実取扱いに注意！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。

＜事例＞ 除雪機のエンジンをかけたままで、オーガ(雪をかき崩し収集する装置)に詰まった雪を手で取り除こうとしたところ、突然オーガが回転し手を巻き込まれ、右手指2本を切断した。

除雪機に詰まった雪を取り除くときは、必ずエンジンを切ってください。エンジンを切ってもしばらく惰性で回転するので、完全に止まったことを確認した上で、雪かき棒などを使って詰まった雪を取り除きましょう。

平成22年2月には、除雪中、運転者以外の者が誤って除雪機に巻き込まれて死亡する事故も発生しています。取扱いにはくれぐれもご注意ください。

【発行】長野県 企画部 消費生活室

電話：026-223-6770

ホームページ：<http://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/seikatsu/jyuhou/seihin-anzen.htm>

除雪機による事故を防ごう!

使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

人がいる時は
使わない!

作業中は絶対に
まわりに人を近づかせない。



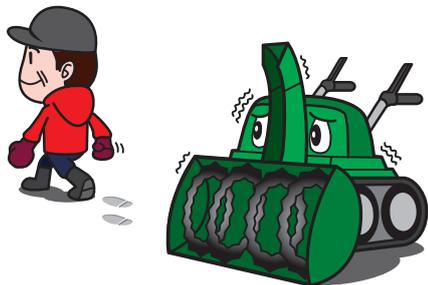
雪かき棒を
使って!

雪詰まりを取り除く時は、エンジンを
停止し必ず雪かき棒を使う。



エンジンを掛けたまま
離れない!

作業の時以外は、
必ずエンジンを停止する。



後方注意!

後進する時は、足もとや
後方の障害物に気をつける。



必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解してください。
搭載された安全機構の使い方を理解し、正しく利用してください。



除雪機安全規格
除雪機安全協議会では「歩行型ロータリ除雪機の安全規格」
を策定し、普及に努めています。

除雪機安全協議会
社団法人 日本農業機械工業会

<http://www.jfmma.or.jp/>

除雪機安全協議会

検索